

第 32 期

# 事業報告書

( 自 平成17年 4月 1日 )  
( 至 平成18年 3月31日 )

**AMSC**

株式会社 **アムスク**

## 株主の皆様へ

事業報告書をお届けするにあたり、株主の皆様の平素からのご支援に心からお礼申し上げます。

## 営業の概況

企業集団の営業の経過および成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の改善から設備投資が増加し、また個人消費が緩やかに増加したことにより景気回復が続きました。

半導体事業に関連する電子機器市場の動向に限りますと、前期後半から始まった在庫調整は終了したものの、民生・情報・通信分野は最終製品の競争激化による販売価格の下落等もあり、厳しい状況で推移しました。

このような状況下、当社グループは大手顧客からの関連ビジネスを含めた受注の獲得、顧客の海外生産シフトに対応したサポート強化などを行ってまいりました。

この結果、当連結会計年度の連結業績は売上高270億21百万円（前連結会計年度比4.4%増）、営業利益5億15百万円（前連結会計年度比5.4%減）、経常利益4億1百万円（前連結会計年度比66.9%増）となりましたが、在庫の評価替えによる在庫の評価損8億19百万円を特別損失に計上したことにより、当期純損失5億91百万円（前連結会計年度比576.3%減）となりました。

企業集団の品目別営業の状況

アナログ（ANALOG）商品につきましては、カーナビゲーション向け、半導体テスター・製造装置向け等が増加しました。一方、娯楽機器向け等が減少しました。この結果売上高178億61百万円（前連結会計年度比1.5%増）となりました。

ロジック（LOGIC）商品につきましては、情報・通信機器向けが減少したため、売上高18億75百万円（前連結会計年度比10.1%減）となりました。

マイクロプロセッサ（MPU）商品につきましては、娯楽機器向け、カーナビゲーション向け等が増加したため、売上高40億90百万円（前連結会計年度比23.5%増）となりました。

メモリー（MEM）商品につきましては、自動車機器向け等が減少したため、売上高7億58百万円（前連結会計年度比24.6%減）となりました。

エイシック（ASIC）商品につきましては、売上高4億7百万円（前連結会計年度比33.1%増）となりました。

その他商品につきましては、通信機器向け等が増加したため、売上高20億26百万円（前連結会計年度比29.2%増）となりました。

#### 企業集団の対処すべき課題

今後の見通しにつきましては、原油価格の高騰の影響や米国・中国などの海外景気の先行きに不安はあるものの、半導体市場は、企業収益の改善、個人消費の増加から需要の拡大が期待されます。一方、最終製品の競争激化による販売価格の下落等により民生分野を中心に厳しい状況も予想されます。

当社といたしましては、販売の主力でありますアナログICと戦略商品でありますDSP（デジタル・シグナル・プロセッサ）を中心に、デザイン・イン活動を徹底し、受注の掘り起こしを進めてまいります。収益面では、顧客の生産拠点の海外シフトが継続することが予想され、サポート体制の強化、物流費用の増加等のコストアップが見込まれますが、管理効率を高め収益率の改善を図ってまいります。

これらの施策により、規模の拡大と業績の着実な向上を図る所存であります。

平成18年 6 月

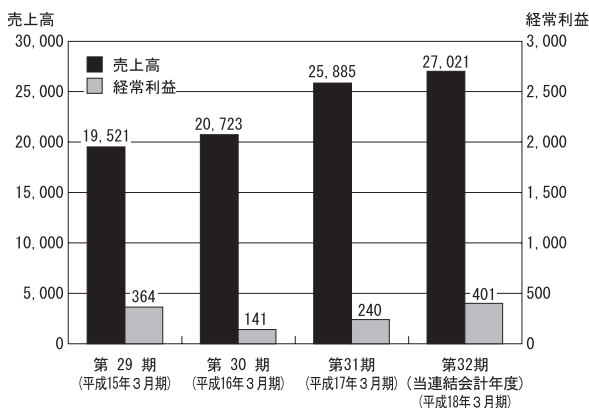
代表取締役社長 栗原章嘉

## 企業集団の営業成績および財産の状況の推移（連結）

区 分	第 29 期 (平成15年 3 月期)	第 30 期 (平成16年 3 月期)	第 31 期 (平成17年 3 月期)	第32期 (当連結会計年度) (平成18年 3 月期)
売 上 高(千円)	19,521,427	20,723,232	25,885,038	27,021,011
経 常 利 益(千円)	364,292	141,512	240,532	401,368
当期純利益(千円)	98,504	46,741	124,172	591,382
1株当たり当期純利益(円)	19.42	9.24	24.50	116.61
総 資 産(千円)	10,921,186	11,247,832	11,554,202	12,257,311
純 資 産(千円)	5,359,915	5,350,027	5,449,478	4,770,633

### 売上高・経常利益推移（連結）

（単位：百万円）

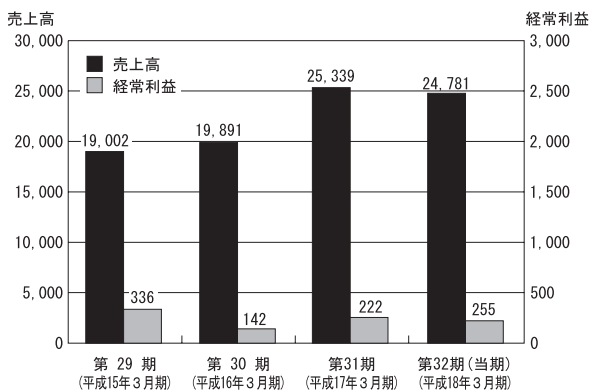


## 当社の営業成績および財産の状況の推移（個別）

区 分	第 29 期 (平成15年3月期)	第 30 期 (平成16年3月期)	第 31 期 (平成17年3月期)	第32期(当期) (平成18年3月期)
売 上 高(千円)	19,002,527	19,891,310	25,339,470	24,781,615
経 常 利 益(千円)	336,369	142,658	222,213	255,183
当期純利益(千円)	80,133	58,367	121,256	691,711
1株当たり当期純利益(円)	15.80	11.54	23.93	136.39
総 資 産(千円)	10,595,737	10,644,190	10,866,789	11,755,020
純 資 産(千円)	5,371,405	5,378,730	5,475,900	4,690,954

### 売上高・経常利益推移(個別)

(単位：百万円)



## 連結貸借対照表

(平成18年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	11,195,422	流動負債	6,879,646
現金預金	849,689	買掛金	2,189,511
受取手形及び売掛金	5,631,103	短期借入金	4,180,973
商 品	3,942,917	未払法人税等	158,713
未収入金	262,689	未払費用	129,444
未収消費税	309,624	賞与引当金	125,724
繰延税金資産	142,761	その他の流動負債	95,279
その他の流動資産	56,875	固定負債	542,610
貸倒引当金	239	長期借入金	300,000
固定資産	1,061,888	役員退職慰労引当金	240,921
有形固定資産	245,649	デリバティブ債務	1,689
建 物	16,538	負債合計	7,422,256
車両運搬具	8,058	少数株主持分	
工具器具備品	36,867	少数株主持分	64,421
土 地	184,184	資 本 の 部	
無形固定資産	293,434	資 本 金	1,051,740
投資その他の資産	522,804	資本剰余金	1,439,295
投資有価証券	258,484	利益剰余金	2,286,537
長期貸付金	8,288	株式等評価差額金	51,934
更生債権等	102	為替換算調整勘定	445
敷金保証金	133,370	自己株式	58,428
繰延税金資産	62,981	資本合計	4,770,633
繰延ヘッジ損失	30,443		
その他の投資等	29,760		
貸倒引当金	627		
資産合計	12,257,311	負債、少数株主持分及び資本合計	12,257,311

(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)

(単位：千円)

科 目		金 額	
経常 損益 の 部	営業収益		27,021,011
	売上高 営業費用		
	売上原価	23,990,128	
	販売費及び一般管理費	2,515,767	26,505,896
	営業利益		515,115
	営業外収益		
	受取利息及び配当金	10,411	
	金利スワップ評価益	33,103	
	その他の営業外収益	4,620	48,134
	営業外費用		
支払利息	104,351		
為替差損	34,786		
その他の営業外費用	22,743	161,881	
	経常利益		401,368
特別 損益 の 部	特別利益		
	投資有価証券売却益	33,364	
	退職給付制度移行利益	12,018	
	会員権売却益	9,980	55,363
	特別損失		
	固定資産除売却損	17,392	
	棚卸資産評価損	819,330	
	投資有価証券評価損	13,999	
	減損損失	29,600	
	会員権評価損	1,406	881,730
	税金等調整前当期純損失		424,997
	法人税、住民税及び事業税	162,066	
	法人税等調整額	25,195	136,871
	少数株主利益		29,513
	当期純損失		591,382

(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 貸借対照表

(平成18年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	10,648,358	流動負債	6,521,455
現金預金	624,134	買掛金	2,085,083
受取手形	401,495	短期借入金	3,957,720
売掛金	5,562,192	未払法人税等	144,492
商品	3,353,037	未払費用	118,221
未収入金	222,276	賞与引当金	125,724
未収消費税	309,624	その他の流動負債	90,214
繰延税金資産	134,599	固定負債	542,610
その他の流動資産	41,237	長期借入金	300,000
貸倒引当金	239	役員退職慰労引当金	240,921
固定資産	1,106,662	デリバティブ債務	1,689
有形固定資産	233,783	負債合計	7,064,066
建物	16,538	資本の部	
工具器具備品	33,060	資本金	1,051,740
土地	184,184	資本剰余金	1,439,295
無形固定資産	293,263	資本準備金	1,439,295
ソフトウェア	16,296	利益剰余金	2,206,412
ソフトウェア仮勘定	270,224	利益準備金	66,854
電話加入権	6,742	任意積立金	2,727,500
投資その他の資産	579,615	別途積立金	2,727,500
投資有価証券	258,484	当期末処理損失	587,941
子会社株式	33,150	株式等評価差額金	51,934
子会社出資金	24,012	自己株式	58,428
長期貸付金	8,288	資本合計	4,690,954
更生債権等	102	負債及び資本合計	11,755,020
敷金保証金	133,370		
繰延税金資産	62,981		
繰延ヘッジ損失	30,443		
その他の投資等	29,408		
貸倒引当金	627		
資産合計	11,755,020		

(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 損 益 計 算 書

(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)

(単位：千円)

科 目		金 額	
経 常 損 益 の 部	営業収益		24,781,615
	営業費用	22,142,392	24,420,839
	営業利益		360,775
損 益 の 部	営業外収益		41,940
	受取利息及び配当金	4,728	
	金利スワップ評価益	33,103	
	その他の営業外収益	4,109	
	営業外費用		147,533
	経常利益		255,183
特 別 損 益 の 部	特別利益		55,363
	投資有価証券売却益	33,364	
	退職給付制度移行利益	12,018	
	会員権売却益	9,980	
	特別損失		880,323
	固定資産除売却損	17,392	
	棚卸資産評価損	819,330	
	投資有価証券評価損	13,999	
減損損失	29,600		
税引前当期純損失			569,776
法人税、住民税及び事業税		142,611	
法人税等調整額		20,676	121,935
当期純損失			691,711
前期繰越利益			103,770
当期末処理損失			587,941

(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 利 益 処 分

(単位：円)

科 目	金 額
当 期 未 処 理 損 失	587,941,457
任 意 積 立 金 取 崩 額 別 途 積 立 金 取 崩 額	700,000,000
これを次のとおり処分いたします。	
利 益 配 当 金 (1 株 に つ き 15 円)	76,074,480
次 期 繰 越 利 益	35,984,063

## 企業集団および会社の概況（平成18年3月31日現在）

### 企業集団の主要な事業の内容

当企業集団は、外国系半導体メーカーの半導体製品の販売を主要な事業とし、これに付帯する事業を営んでおります。

主要な取扱製品は次のとおりであります。

区 分	主 要 製 品	
アナログ (ANALOG)	個別素子	高周波トランジスター MMIC パワーMOSFET 他
	リニア回路素子	ADコンバータ DAコンバータ オペアンプ 他
ロジック (LOGIC)	論理素子	CMOS パイボラ Bi-CMOS 他
マイクロ プロセッサ (M P U)	高性能マイクロ プロセッサ	32ビット RISC DSP 他
	組込制御用マイクロ プロセッサ	8ビット 16ビット 他
メモリー (M E M)	記憶素子	EPROM EEPROM SRAM フラッシュメモリー 他
エイシック (A S I C)	特定顧客向IC	パイボラアナログ CMOSアナログ 他
その他 (OTHER)	特定用途向IC他	センサー類 画像処理用途 他
	受動部品	ELフィルム セラミックフィルター 他
	システム製品	VMUBUSボード DC-DCコンバータ 他

### 企業集団の主要な営業所

東京、大阪、仙台、いわき、名古屋、福岡  
シンガポール、香港、上海、米国シアトル

### 株式の状況

会社が発行する株式の総数	20,000,000株
発行済株式の総数	5,158,230株
株主数	1,617名

## 大株主の状況（上位10名）

株 主 名	当社への出資状況	
	持 株 数	議決権比率
栗 原 映 子	千株 1,108	% 21.85
栗 原 新 太 郎	1,010	19.91
栗 原 章 嘉	243	4.79
竹 田 和 平	111	2.19
株 式 会 社 三 井 住 友 銀 行	100	1.97
ア ル プ ス 電 気 株 式 会 社	80	1.58
株 式 会 社 三 菱 東 京 U F J 銀 行	80	1.58
株 式 会 社 み ず ほ 銀 行	70	1.38
フ リ ー ス ケ ー ル ・ セ ミ コ ン ダ ク タ ・ ジ ャ パ ン 株 式 会 社	60	1.18
日 本 マ ス タ ー ト ラ ス ト 信 託 銀 行 株 式 会 社 ( 信 託 口 )	54	1.08

(注) 当社は、自己株式86千株を保有しておりますが、上記の表には含めておりません。

## 企業集団および当社の従業員の状況

### 企業集団の従業員の状況

従 業 員 数	前期末比増減
204名	14名減

### 当社の従業員の状況

従 業 員 数	前期末比増減	平 均 年 令	平均勤続年数
185名	15名減	37.0才	5.8年

## 企業結合の状況

### 重要な子法人等の状況

会 社 名	資 本 金	議決権比率	主要な事業内容
AMSC SINGAPORE PTE.LTD.	シンガポールドル 500,000	75 %	半導体の販売
AMSC ELECTRONICS HONG KONG LTD.	香港ドル 1,000,000	57	半導体の販売
阿姆斯克(上海)貿易有限公司 (AMSC ELECTRONICS SHANGHAI LTD.)	(出資金)米ドル 200,000	100	半導体の販売

### 企業結合の成果

連結子法人等はAMSC SINGAPORE PTE.LTD.、AMSC ELECTRONICS HONG KONG LTD.および阿姆斯克(上海)貿易有限公司の3社であり、当連結会計年度の売上高は270億21百万円(前連結会計年度比4.4%増)、当期純損失は5億91百万円(前連結会計年度比576.3%減)であります。

### 主要な借入先

借 入 先	借入金残高
株 式 会 社 三 井 住 友 銀 行	1,500 <sup>百万円</sup>
株 式 会 社 み ず ほ 銀 行	966
株 式 会 社 三 菱 東 京 U F J 銀 行	960
商 工 組 合 中 央 金 庫	530
第 一 生 命 保 険 相 互 会 社	300

役員 の 状 況

(平成18年6月28日現在)

代 表 取 締 役 社 長	栗 原 章 嘉
取 締 役	辰 野 功
取 締 役	栗 原 新 太 郎
常 勤 監 査 役	小 高 弘
監 査 役	奥 田 章
監 査 役	玉 木 祥 夫

(社外監査役)

監査役奥田 章氏および玉木祥夫氏は、社外監査役であります。

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	
定時株主総会	3月31日
期末配当金	3月31日
中間配当金	9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〔郵便物送付先〕 〔電話照会先〕	〒171 - 8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-707-696 (フリーダイヤル)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 全国本支店
上場証券取引所	ジャスダック証券取引所
公告掲載新聞	日本経済新聞
住所変更、单元未満株式買取請求、名義書換請求、配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は株主名簿管理人のフリーダイヤル【0120-86-4490】で24時間受付しております。	